

〇〇〇 さま

『電気式給湯システム』ご提案書

工事件名：〇〇〇〇〇工事

電気式給湯器を採用する場合と燃焼式給湯器を採用する場合のイニシャルコスト及びランニングコストの比較算出しましたのでご提案申し上げます。
ご検討の程、よろしくお願い申し上げます。

平成 〇〇 年 〇 月

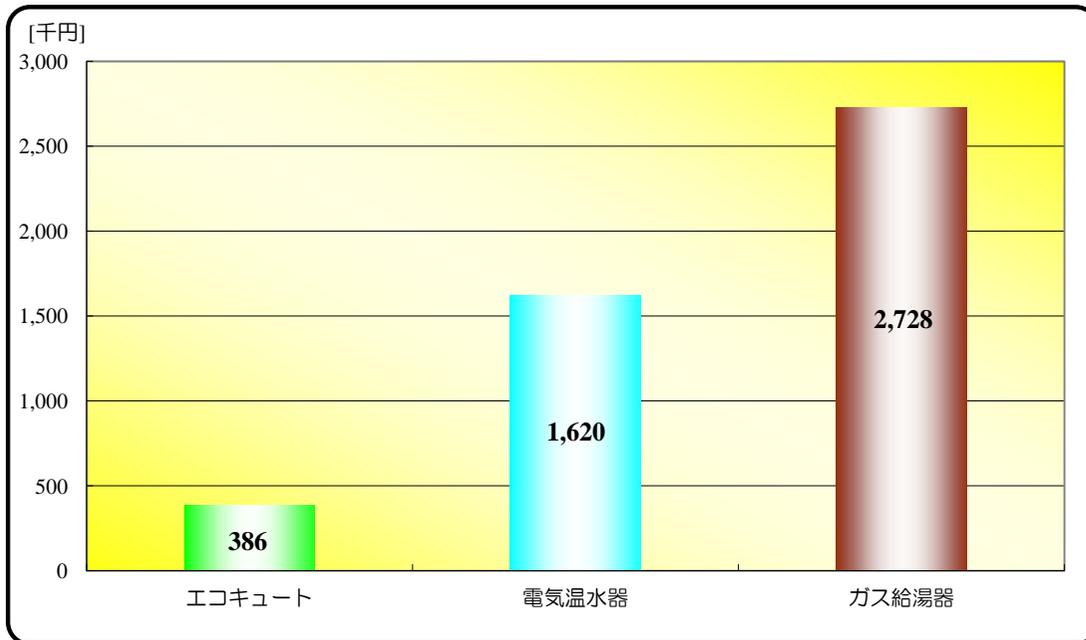
電気式給湯システムの経済性

I.コスト比較表

給湯システム名	エコキュート	電気温水器	ガス給湯器
比較対象項目			
機器構成	給湯容量 550L × 4台(連結型) 給湯容量 550L × 12台(標準型)	給湯容量 550L × 4台(連結型) 給湯容量 550L × 12台(標準型)	加熱能力 50号 × 1台 加熱能力 150号 × 11台
機器費[円] (標準価格、工事費除く)	11,172	5,112	10,086
イニシャルコスト計[千円]	11,172 ①	5,112 ②	10,086 ③
差額[千円]	比較基準	-6,060 (②-①)	-1,086 (③-①)
電力契約種別	業務用電力+蓄熱調整契約	業務用電力+蓄熱調整契約	業務用電力
年間ランニングコスト計[千円]	386 ④	1,620 ⑤	2,728 ⑥
差額[千円]	比較基準	1,234 (⑤-④)	2,342 (⑥-④)
イニシャル差額の回収年数	比較基準	4.9	0.5

II.ランニングコストグラフ

年間のランニングコストの試算比較グラフ



III.ランニングコスト試算結果

○想定(エコ・キュート)

試算にあたって、お客さまから聞き取りした情報を基に下記の条件にて試算を行いました。

- [1]契約種別は、業務用電力+蓄熱調整契約にて試算しております。
- [2]1日の給湯量は、11,693 L/d.60℃の給湯量にて試算しております。
- [3]契約電力は、デマンド関与0%を想定し試算しております。

○想定(電気温水器)

試算にあたって、お客さまから聞き取りした下記の情報を基に下記の条件にて試算を行いました。

- [1]契約種別は、業務用電力+蓄熱調整契約にて試算しております。
- [2]1日の給湯量は、11,693 L/d.60℃の給湯量にて試算しております。
- [3]契約電力は、デマンド関与0%を想定し試算しております。

*試算した結果、エコキュートの方が年間約1,234千円の料金低減メリットが見込まれます。

○想定(ガス給湯器)

試算にあたって、お客さまから聞き取りした下記の情報を基に下記の条件にて試算を行いました。

- [1]ガス単価350.00円/L(税込み)(建設物価本より)
- [2]1日の給湯量は、11,693 L/d.60℃の給湯量にて試算しております。
- [3]ガス給湯器効率率、0.91%にて試算しております。

*試算した結果、エコキュートの方が年間約2,342千円の料金低減メリットが見込まれます。

(ただし、お客さまの機器使用形態によっては試算結果が変動することがございますので、メリット額を保証するものではありません。)

※この試算結果には、下記①～③が含まれており、以下のとおり年間想定として試算しております。

- ①燃料費調整単価 ▲0.23円/kWh(平成24年11月分) ※毎月変動
- ②再生可能エネルギー発電促進賦課金単価 0.22円/kWh(平成24年度) ※毎年変動
- ③太陽光発電促進付加金単価 0.11円/kWh(平成24年度) ※毎年変動

電気式給湯システムの経済性

IV. トータルコスト・メリット金額の推移グラフ

